大山崎町ネットワーク整備計画

１．必要なネットワーク速度が確保できている学校数、総学校数に占める割合（％）「校内通信ネットワーク環境整備等に関する調査」（文部科学省・令和５年１１月実施）の結果では、「学校規模ごとの当面の推奨帯域」（文部科学省・令和６年４月）を超える学校数は０である。

２．必要なネットワーク速度の確保に向けたスケジュール

（１）　ネットワークアセスメントによる課題特定のスケジュール

現在の各校の契約回線は、１Ｇベストエフォート回線を別途で整備しており、ルーター直下の有線での帯域測定を実施したところ概ね２００～３００Ｍｂｐｓ程度の速度を計測している。

契約回線の状況から概ね想定される速度となっており、校舎内外の設備等に課題はないと考えられる。

（２）　ネットワークアセスメントを踏まえた改善スケジュール

上記のとおり、現在の環境下において想定される通信速度は確保できているが、今後の運用に鑑み、令和６年度から令和７年度にかけて、より強固なネットワーク環境を整備するため回線増強や複数回線の導入等の方法の検討を実施し、令和８年度中に各校で必要となるネットワーク速度の確保を目指す。